

This Page Is Inserted by IFW Operations  
and is not a part of the Official Record

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning documents *will not* correct images,  
please do not report the images to the  
Image Problem Mailbox.**

S/N 10/036,330

#6  
PATENT



IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

Applicant:	NISHI et al.	Examiner:	unknown
Serial No.:	10/036330	Group Art Unit:	unknown
Filed:	December 24, 2001	Docket No.:	10873.869US01
Title:	HEALTHCARE SYSTEM, HEALTHCARE APPARATUS, SERVER AND HEALTHCARE METHOD (as amended)		

CERTIFICATE UNDER 37 CFR 1.10:

"Express Mail" mailing label number: EV 077887043 US

Date of Deposit: May 6, 2002

I hereby certify that this correspondence is being deposited with the United States Postal Service "Express Mail Post Office to Addressee" service under 37 CFR 1.10 on the date indicated above and is addressed to Commissioner for Patents, Washington, D.C. 20231.

By: 

Name: John Junkers

SUBMISSION OF PRIORITY DOCUMENTS

Assistant Commissioner for Patents  
Washington, D.C. 20231

Dear Sir:

Applicants enclose herewith certified copies of Japanese applications, Serial No. 2000-404815, filed December 26, 2000, and Serial No. 2000-404973, filed December 27, 2000, the right of priority of which is claimed under 35 U.S.C. § 119.

Respectfully submitted,

MERCHANT & GOULD P.C.  
P.O. Box 2903  
Minneapolis, Minnesota 55402-0903  
(612) 332-5300

Dated: May 6, 2002

By 

Curtis B. Hamre  
Reg. No. 29,165

DPM/jh



日本特許庁  
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出願年月日

Date of Application:

2000年12月26日

出願番号

Application Number:

特願2000-404815

[ST.10/C]:

[JP2000-404815]

出願人

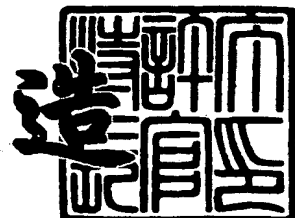
Applicant(s):

アークレイ株式会社

2002年 3月 5日

特許庁長官  
Commissioner,  
Japan Patent Office

及川耕造



出証番号 出証特2002-3013824

【書類名】 特許願

【整理番号】 P688

【提出日】 平成12年12月26日

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際特許分類】 H04L 12/00  
G06F 19/00

【請求項の数】 4

【発明者】

【住所又は居所】 京都府京都市南区東九条西明田町57番地 アークレイ  
株式会社内

【氏名】 田村 勝彦

【特許出願人】

【識別番号】 000141897

【電話番号】 075-662-8956

【住所又は居所】 京都市南区東九条西明田町57

【氏名又は名称】 アークレイ株式会社

【代表者】 土井 茂

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【書類名】 明細書

【発明の名称】 スポーツ情報提供装置および方法

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 スポーツ競技に関する情報を記憶する競技情報記憶手段と、  
競技者に関する情報を記憶する競技者個人情報記憶手段と、

前記競技情報記憶手段に記憶されたスポーツ競技に関する情報と前記競技者個人情報記憶手段に記憶されている前記競技者の前記競技者個人情報とから前記競技者に競技に対するアドバイス情報を発生するアドバイス情報発生手段を有することを特徴とするスポーツ情報提供装置。

【請求項 2】 前記個人情報記憶手段に記憶された個人情報が競技者の競技の技能に関する技能情報と前記競技者の健康に関する健康情報の少なくとも一つであることを特徴とする請求項 1 に記載のスポーツ情報提供装置。

【請求項 3】 スポーツ競技に関する情報を競技情報記憶手段に記憶し、  
競技者に関する情報を競技者個人情報記憶手段に記憶し、

前記競技情報記憶手段に記憶されたスポーツ競技に関する情報と前記競技者個人情報記憶手段に記憶されている前記競技者の前記競技者個人情報とから前記競技者に競技に対するアドバイス情報を発生することを特徴とするスポーツ情報提供方法。

【請求項 4】 前記個人情報記憶手段に記憶された個人情報が競技者の競技の技能に関する技能情報と前記競技者の健康に関する健康情報の少なくとも一つであることを特徴とする請求項 4 に記載のスポーツ情報提供方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、競技に関する情報と競技者個人に関する情報から競技者にアドバイスを提供する情報提供装置に関する。

【0002】

【従来技術】

従来、スポーツ競技、特にジョギングやゴルフなどの個人競技を行う場合に

は競技者が自分自身の運動能力や天候などの状況を自分で判断しながら競技を行うのが一般的であった。

【 0 0 0 3 】

ジョギングでは心拍計をつけて心拍数をモニターしながら運動を行い心拍数を一定の範囲内に入るように運動の強さをコントロールしたり、ゴルフではキャディーが競技者に対してバンカーや池の位置、グリーンやピンまでの距離などゴルフ場のコース状況と風向などを考慮しながら競技者にアドバイスをしていた。

【 0 0 0 4 】

【発明が解決しようとする課題】

競技者は心拍数などのモニターを行い運動の強度を調整できるものの仮に心拍数が設定した上限値を超えてしまったときにどのように対応するのが好ましいかということまで情報を得ることはできなかった。

ゴルフではキャディーからアドバイスはもらえるものの競技者個人の運動能力までの確に把握できているとはいえず、適切なアドバイスを得られるとは言えなかった。

【 0 0 0 5 】

【課題を解決するための手段】

本発明は、上記課題を解決するためになされたもので、スポーツ競技に関する情報を記憶する競技情報記憶部と、競技者に関する情報を記憶する競技者個人情報記憶部と、前記競技情報記憶部に記憶されたスポーツ競技に関する情報と前記競技者個人情報記憶部に記憶されている前記競技者の前記競技者個人情報とから前記競技者に競技に対するアドバイス情報を発生するアドバイス情報発生部を有する装置を提供するものである。

【 0 0 0 6 】

さらに好ましくは、前記競技者個人情報に競技者の競技の技能に関する技能情報と前記競技者の健康に関する健康情報の少なくとも一つである事の特徴とする。

【 0 0 0 7 】

本発明の装置によれば、競技者個人の運動能力に関する情報を装置に記憶し、

前記競技者個人情報をもとに競技者にアドバイスを与えることができるので競技者にとって適切なアドバイスを与えることができるため、競技者が最適な状態でスポーツを行うことができる。

#### 【0008】

##### 【発明の実施の形態】

ウォークラリーにより本発明の実施の形態を説明する。参加者は表示部3、入力部5、CPU1、記憶部2および外部との通信を行う通信部4を有する携帯端末装置を持ってウォークラリーに参加する。前記携帯端末装置1の前記記憶部2は、競技情報記憶部21と個人情報記憶部22を有しており、さらに前記個人情報記憶部22には技能情報記憶部23と健康情報記憶部24により構成されている。

#### 【0009】

前記参加者は図2に示すように、事前に前記携帯端末装置に氏名、年齢、歩幅、運動時の目標心拍数の上限値と下限値を前記入力部5よりペン入力手段により入力しておく。運動時の心拍数の上限値と下限値は年齢より求められる上下限値を自動的に設定する自動設定と、医師などの医療従事者の指示に従い任意に設定する手動設定により行う。

#### 【0010】

前記参加者は、ウォークラリーの出発地（円山公園）に着くと前記ウォークラリーの出発地点に設置されているデータ送信端末装置（図示せず）より図3に示すウォークラリーのコース情報を前期携帯端末装置にダウンロードし前記記憶部2の競技情報記憶部21に記憶する。前記コース情報はウォークラリーコース（円山公園を出発地点として知恩院、金戒光明寺、南禅寺を経て銀閣寺までの各寺院をチェックポイントとするコース）とチェックポイントで出されるクイズの答えを記録するための記録およびウォークラリー記録管理装置（図示せず）へ送信するためのプログラムである。本実施の形態ではウォークラリーのコースを出発地点に設置されているデータ送信端末装置よりダウンロードしたが、インターネットや携帯電話などにより競技中にリアルタイムにダウンロードすることもできる。

## 【0011】

前記参加者は心拍データを微弱電磁波などにより前記携帯端末装置に送信可能な心拍計や歩数計を体に取り付け、ウォークラリー中の心拍データを前記携帯端末装置の前記通信部4に送信し、前記携帯端末装置の前記記録部2の前記健康情報記憶部24に記録する。ウォークラリー中に心拍数があらかじめ設定されている心拍数の上限値より高くなった場合には前記携帯端末装置は警告音を発し、前記参加者に心拍数が上限値を越えたことを知らせるとともに前記携帯端末装置の前記表示部3に「10分ほど休憩しましょう」とか「もう少しゆっくり歩きましょう」と前記参加者の状態に応じたアドバイスを表示する。

## 【0012】

前記参加者は知恩院、金戒光明寺、南禅寺と回りながら各チェックポイント毎に出題されるクイズの回答を前記携帯端末装置に記録して次のチェックポイントに進む。最終のチェックポイントである銀閣寺において前記ウォークラリー記録管理装置に各チェックポイントにおいて出題されたクイズの回答と前記心拍データと歩数データを送信する。

## 【0013】

前記ウォークラリー記録管理装置はクイズの答えを集計した結果より成績優秀者に景品を贈呈したりランダムに抽選を行い、成績優秀者や当選者に景品を贈呈する。また、心拍データや歩数データは前記ウォークラリー記録管理装置の参加者個人データ記録領域に記録され主治医などへの運動療法の報告書のデータとして用いることもできる。

## 【0014】

第2の実施の形態を、ゴルフを例に説明する。

ゴルフ競技者はゴルフ場のクラブハウスにおいてコースデータ提供装置（図示せず）よりコースレイアウト図、ピン位置、ティー位置などのコース情報を携帯端末装置にダウンロードし前記記憶部2の前記協議情報記憶部21に記憶する。また、各ホールティー位置には情報発信装置（図示せず）があり前記携帯端末装置の前記通信部4より微弱電波により風向、風力、気温、湿度などの気象情報を受信することができる。



## 【 0 0 1 5 】

前記ゴルフ競技者は、各番手での飛距離やボールの癖などの前記ゴルフ競技者に関する個人情報を入力し、前記携帯端末装置の前記記憶部 2 の技能情報記憶部 2 3 に記憶する。前記ゴルフ競技者が経験から飛距離を入力してもよいし、スタート前に練習場において試打しその結果から番手と飛距離の関係とボールの癖を画像計測などの手段で計測、解析し前記携帯端末装置に入力してもよい。

## 【 0 0 1 6 】

前記ゴルフ競技者はティー位置で前記携帯端末装置の画面にコース図を画面に表示する。前記ゴルフ競技者はティー位置に設置されている前記情報発信装置から前記携帯端末装置に現在の気象情報を取り込む。前記ゴルフ競技者は前記気象情報の風向、風力、気温、湿度と予め前記携帯端末装置に取り込まれているコースレイアウトおよび前記ゴルフ競技者の個人情報より前記携帯端末装置の画面にクラブの番手とティーショットを狙う方向をアドバイス情報として表示する。前記ゴルフ競技者は画面に表示された前記アドバイス情報を参考にクラブを選びティーショットを打つ。第 2 打の地点に移動し、図 2 に示すように前記携帯端末装置のコースレイアウトにペンでボールの位置を指示する。前記携帯端末装置の前記表示部 4 のコースレイアウト上にはボールの位置を表示するとともにティーショットの飛距離、ピンまでの残り距離と風向などの気象情報と残りの距離と推奨するクラブの番手をアドバイス情報として表示する。

## 【 0 0 1 7 】

以下 1 8 ホールまで各打のボールの位置を記録しながら競技を続ける。パット数はそのホール終了後に前記携帯端末装置の入力部よりまとめて打数を入力する。

## 【 0 0 1 8 】

前記携帯端末装置は競技終了後、全打数を集計し、スコアだけではなくティーショットの飛距離やフェアウェーキープ率、平均パター数、OB 数、バンカー打数、バーディー数、イーグル数、ボギー数などを算出し前記携帯端末装置に表示するとともに記録し、次回の競技時に参考にすることができる。

本実施の形態では、コース情報は競技当日にクラブハウスでダウンロードした

が前日までにインターネットを経由して入手することもできる。また、競技の結果をネット上で開示することによりマルチコンペティションを行うことも可能となる。

【発明の効果】

本発明の装置によれば、競技者個人の運動能力に関する情報を装置に記憶し、前記競技者個人情報をもとに競技者にアドバイスを与えることができるので競技者にとって適切なアドバイスを与えることができるため、競技者が最適な状態でスポーツを行うことができる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】 本発明の携帯端末装置の構成を示すブロック図である。

【図 2】 個人健康情報の入力画面である。

【図 3】 ウォークラリーのコース図の表示画面である。

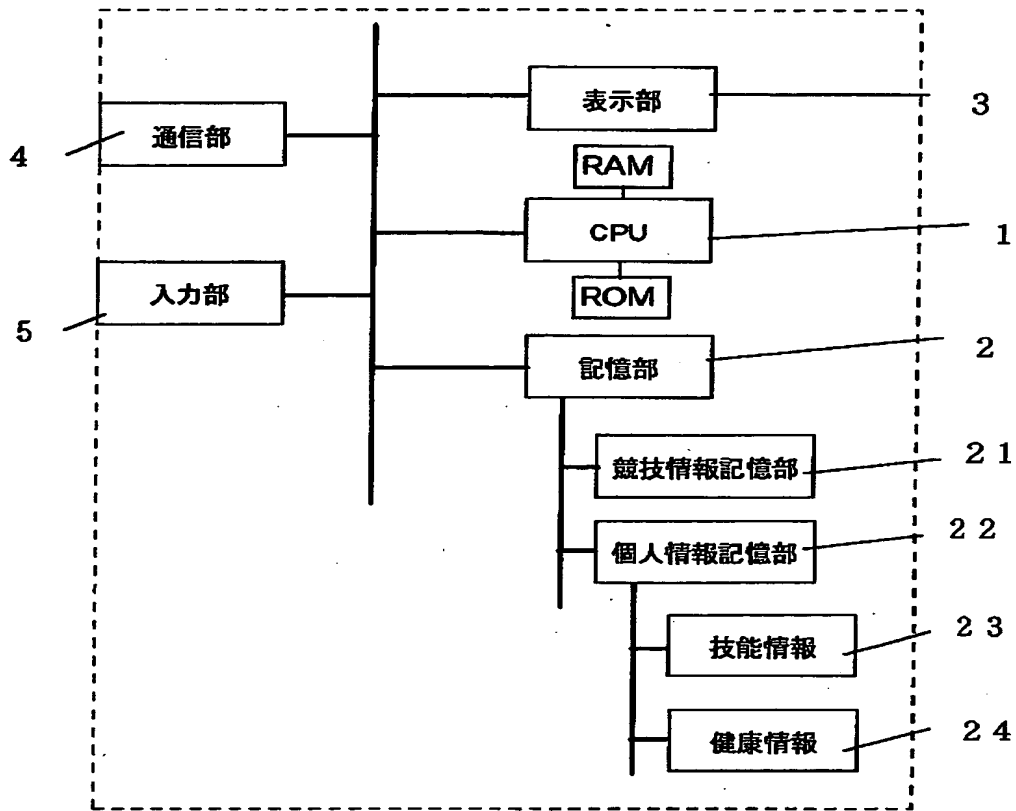
【図 4】 ゴルフコースレイアウトとアドバイス情報表示画面である。

【符号の説明】

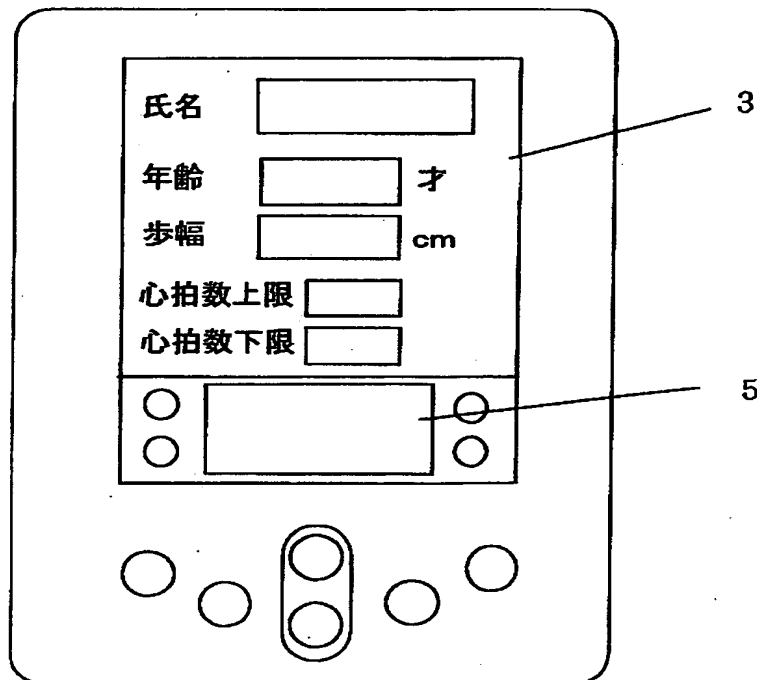
- 1 CPU
- 2 記憶部
- 3 表示部
- 4 通信部
- 5 入力部
- 2 1 競技情報記憶部
- 2 2 個人情報記憶部
- 2 3 技能情報記憶部
- 2 4 健康情報記憶部

【書類名】 図面

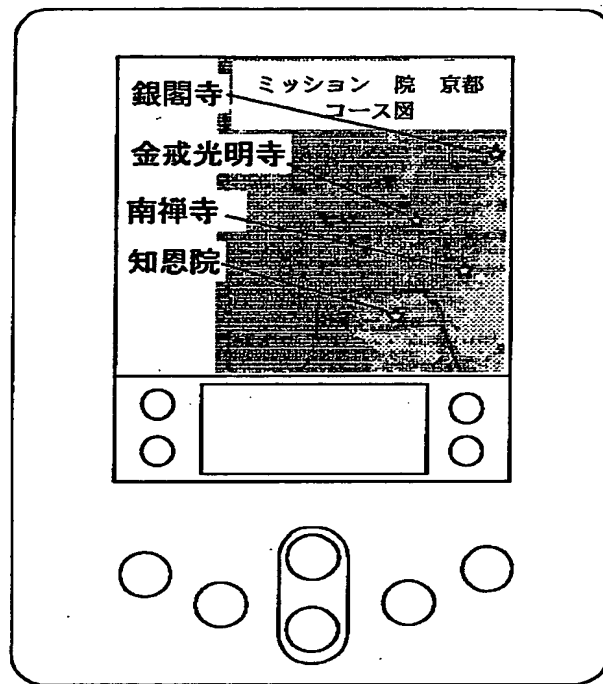
【図 1】



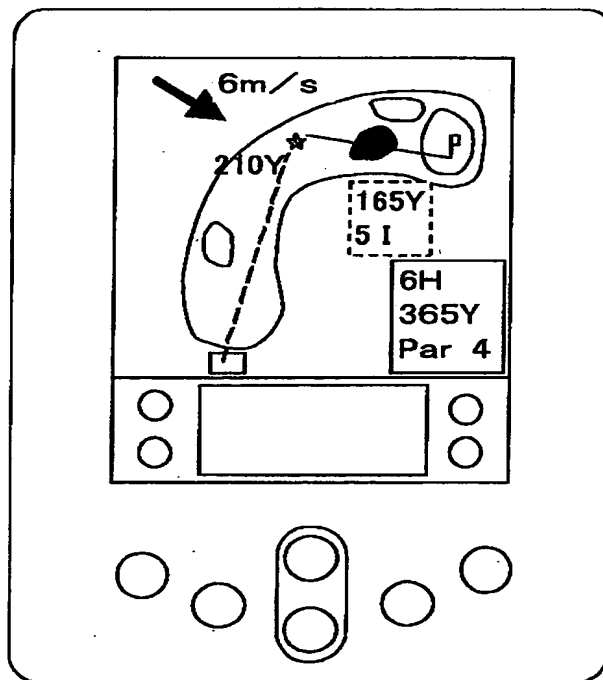
【図 2】



【図 3】



【図 4】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 スポーツ競技に関する情報と競技者個人に関する情報から競技者に適切なアドバイスを与える装置を提供する。

【解決手段】 ウォークラリーのコース図やゴルフ上のコースレイアウトなどのスポーツ競技に関する情報と競技者の技能や健康に関する情報などを参照してスポーツ競技中の競技者にアドバイスを提供することにより競技者は、安全に競技を行うことができ、且つ、好成績を残せる。

【選択図】 図1

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000141897]

1. 変更年月日	2000年 6月12日
[変更理由]	名称変更
住 所	京都府京都市南区東九条西明田町57番地
氏 名	アークレイ株式会社